放課後等デイサービス　事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年5月1日　　事業所名　ウキウキはなさく石橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		学習スペース、活動スペース共に十分な広さを確保できています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		配置基準を守り、適切に配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		バリアフリー化の配慮した構造スロープや手すりを設置しています。ポスター掲示やホワイトボードでの予定表示などの視覚支援を行っています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日の職員ミーティングや課題検討などで随時意見交換を行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート調査以外にもご意見ご要望をいただく場面を設け、今後の課題として業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページに掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		第三者による評価を基に、業務改善に努めています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修を行っています。外部研修への参加も積極的に行っています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		お子様と保護者様のニーズを把握し、様々な職員からの意見を取り入れ個別支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		契約時に基本情報という様式にてお子様の初期状況の情報提供をしていただいています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		様々なスタッフの意見を取り入れ、来所する利用者様の発達段階や特性に見合った活動プログラムの立案をしています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		こども会議などでお子様との気持ちの交流をしながら決定することもあります。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		ミーティングやカンファレンスにより活動や個別の課題について設定して支援しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別課題と集団活動時の課題の両方の視点から個別支援計画を作成し、それを職員間で共有しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前、毎日ミーティングを行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員間での振り返り共有をしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個別支援計画に基づき支援記録を記入しています。支援計画の見直しや作成に活用しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを実施し、保護者様のニーズ・支援記録・中間評価なども参考に計画の見直しをしています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○		ガイドライン総則の基本活動を元に複数組み合わせた支援を行っています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		お子様の状況に精通した担当者複数名で参画させていただいています。	

放課後等デイサービス　事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年5月1日　　事業所名　ウキウキはなさく石橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		保護者様に予定表をご提出いただき、不明な点があれば学校に問い合わせさせていただいています。トラブルによる送迎の遅れ等、事前に連絡を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	—	—	現在医療的ケアを要するお子様は通所していません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		情報の提供、共有を行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		連携を図り、進んで研修の受講を行っています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		現在感染予防の為、機会は少ないですが、障害のないお子様との活動をする機会を設けています。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○		積極的に参加させていただいています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日頃から送迎時にご家庭でのご様子を伺い、教室での活動のご様子をお伝えし、共通理解の元支援していけるよう努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		専門職のアドバイスのもと、随時行っております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に重要事項説明書や契約書の説明を通してお伝えしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		随時、子育てや障がいについてのお悩みやご相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナ渦で現在開催できていませんが感染予防を行いながら実施していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		契約時の書面にて苦情・相談窓口の記載をしています。 今後も継続して苦情・相談があった際はすぐに対応してまいります。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		行事予定表や支援計画に半年の予定表を記載しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		全スタッフ入社時に秘密保持について契約書を交わし、徹底しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		適宜適切な方法で対応をさせていただいています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナ渦で現在開催できていませんが感染予防対策を行いながら随時行っていきます。

放課後等デイサービス　事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年5月1日　　事業所名　ウキウキはなさく石橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		各種マニュアル作成し、ファイリングし閲覧できるようにしています。保護者様へは契約時に書面でお渡ししています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に一度、各種訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止の研修を半年に一度実施しています。外部研修へも積極的に受講しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		「身体拘束を行わない」という方針のもと、専門性の向上に努めています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者様からの情報(医師の指示も含む)に沿った対応、且つ全職員に周知しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		全職員が閲覧できるよう、ヒヤリハット事例集をファイリングしています。	